

フンエン便り

創刊号

平成 27 年 1 月 1 日

ARC ベトナム校発行

EPAベトナム3陣スタート！



緊張した表情の候補者のみなさん

十二月十五日に第三陣開講式が行われ、いよいよ第三陣の研修がスタートしました。私服から制服に着替え、開講式を待っている間は表情が硬いものの、これからの研修に対しての意



取材を受ける候補

開講式では日本政府、ベトナム政府が見守る中、看護師・介護福祉士候補者の代表として、ファムティレーさんから力強いスピーチがありました。以下、ファムティレーさんのスピーチです。

私はファムティレーと申します。日越経済連携協定に基づく、第3陣ベトナム人看護師・介護福祉士候補者を代表してごあいさつします。私はダックラックから来ました。



候補者代表のファムティレーさん

は死ぬことと生きることの真ん中になつて仕事をす人です。それで高校を卒業して看護師になることを決めまし

かるといふ町で小さい子供の時、時々病気になる時、そんな病院に行きました。看護師の仕事を見ました。看護師になることを決めまし

た。看護大学で勉強している時、EPAを知りました。一生懸命勉強してN3に合格したら日本に行けると知りました。

日本とベトナムの文化は違います。医療の技術も違います。日本の医療は進んでいます。だから、私はぜひ日本へ行って日本の文化と日本の医療を勉強したいと思いました。

それでEPAに挑戦しました。日本語と日本の文化それから日本の医療技術を勉強したら、ベトナムに帰ってきたいと思えます。ふるさとの病院の看護師になって、人の生活に役立つ仕事をしたいと思えます。

研修は一年間つづく日本語の研修です。日本政府の皆様、ベトナム政府の皆様、このような機会をくださりましてありがとうございます。

アーカアカデミーの先生、よろしくお願ひします。私たち28名は一生懸命努力して、全員がN3に合格して日本に行けるようがんばります。新しい友達、新しい学校、新しい先生、新しい勉強は不安ですが、友達と協力して勉強します。私たちを選んでくださつて、ありがとうございます。

これから一年間、よろしくお願ひします。

最後、候補者全員で記念写真を撮影し、無事、開講式が終了しました。翌日からは研修のオリエンテーションそして、十八日からはいよいよ授業がスタートします。

これから、一か月に一度を目標に、フンエンから候補者の生の声を中心に研修の様子を伝えていきたいと思えます。どうぞ、お楽しみに。(ほ)

